

山形発・地元ナース養成プログラムにおける ICT の活用について

ICT(Information and Communication Technology)とは、情報通信技術の総称です。

本事業では、専用システムではなく民間汎用サービス（グーグル・ハンアウト）を使用しており、受講生の接続が容易になっています。大学から遠隔地にある小規模病院・診療所、高齢者施設（以下、小規模病院等）では、このサービスを利用し各自のパソコンで、大学で行われている講義や指導を受けることができます。

本事業で実施しているリカレント教育の「小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム」では、一部の講義・演習をこの ICT を活用し、大学で講義を行っている時間に遠隔地で受信（双方向で通信）できるようにしています。このことによって、教員は学習者の反応を確認しながら授業を行うことができ、学習者も疑問点などをリアルタイムに質問できるため、より主体的な授業を展開することができます。また、グループワークを学習者同士でおこない、意見交換を通じ多様な考えを知ることで学びが深まっています。

